



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月11日

上場会社名 **株式会社 第三銀行** (コード番号: 8529 東証・名証第一部)
(URL <http://www.daisanbank.co.jp/>)

代表者 役職名 取締役頭取 氏名 谷川 憲三
問合せ先責任者 役職名 執行役員総合企画部長 氏名 岩間 弘 TEL(0598)23-1111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
内容は、5ページの四半期財務・業績の概況の作成のための基本となる事項に記載しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	13,053	12.0	1,293	49.3	670	46.9
18年3月期第1四半期	11,658	10.1	2,549	212.8	1,261	203.1
(参考)18年3月期	50,794		4,824		2,291	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円銭	円銭
19年3月期第1四半期	3.64	-
18年3月期第1四半期	6.85	-
(参考)18年3月期	12.33	-

(注)経常収益、経常利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
19年3月期第1四半期	1,675,028	75,944	4.4	412.96
18年3月期第1四半期	1,629,265	81,251	4.9	441.73
(参考)18年3月期	1,684,936	81,540	4.8	443.26

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成5年3月31日付大蔵省告示第55号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

平成19年3月期中間期及び通期の連結業績予想は、ともに変更ありません。

【参考】平成19年3月期の連結業績予想(平成18年5月16日公表)

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	22,300	2,550	1,505
通期	44,900	6,100	3,510

上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期末 (A) (平成19年3月期 第1四半期末)	前四半期末 (B) (平成18年3月期 第1四半期末)	比 較 (A) - (B)	(参 考) 平成18年3月期末 (C)
(資産の部)				
現金預け金	38,538	88,424	49,886	78,092
コールロン及び買入手形	26,000	2,000	24,000	3,171
商品有価証券	2,579	1,247	1,332	1,427
金銭の信託	4,375	3,051	1,324	4,848
有価証券	522,680	490,623	32,057	514,519
貸出金	1,009,763	977,958	31,805	1,015,923
外国為替	1,920	2,215	295	1,845
その他資産	29,501	27,831	1,670	31,203
動産	-	28,331	-	28,224
有形固定資産	27,565	-	-	-
無形固定資産	1,584	-	-	-
繰延税金資産	13,554	10,648	2,906	8,492
支払承諾見返	17,880	16,328	1,552	17,407
貸倒引当金	20,913	19,396	1,517	20,219
資産の部合計	1,675,028	1,629,265	45,763	1,684,936
(負債の部)				
預金	1,514,436	1,479,680	34,756	1,507,330
債券貸借取引受入担保金	16,715	-	16,715	26,104
借入金	16,421	18,693	2,272	16,975
外国為替	9	10	1	5
社債	10,000	10,000	-	10,000
その他負債	13,403	12,603	800	13,057
賞与引当金	535	517	18	1,027
退職給付引当金	5,599	5,437	162	5,491
再評価に係る繰延税金負債	4,083	3,039	1,044	4,145
支払承諾	17,880	16,328	1,552	17,407
負債の部合計	1,599,084	1,546,311	52,773	1,601,544
(少数株主持分)				
少数株主持分	-	1,702	-	1,851
(資本の部)				
資本金	-	22,461	-	22,461
資本剰余金	-	17,761	-	17,761
利益剰余金	-	25,726	-	26,217
土地再評価差額金	-	4,616	-	3,628
その他有価証券評価差額金	-	10,868	-	11,669
自己株式	-	182	-	196
資本の部合計	-	81,251	-	81,540
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	1,629,265	-	1,684,936
(純資産の部)				
資本金	22,461	-	-	-
資本剰余金	17,761	-	-	-
利益剰余金	26,498	-	-	-
自己株式	197	-	-	-
株主資本合計	66,523	-	-	-
その他有価証券評価差額金	4,949	-	-	-
繰延ヘッジ損益	942	-	-	-
土地再評価差額金	3,534	-	-	-
評価・換算差額等合計	7,541	-	-	-
少数株主持分	1,879	-	-	-
純資産の部合計	75,944	-	-	-
負債及び純資産の部合計	1,675,028	-	-	-

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (A) (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (B) (平成18年3月期 第1四半期)	比 較 (A) - (B)	(参 考) 平成18年3月期
経 常 収 益	13,053	11,658	1,395	50,794
資 金 運 用 収 益	8,418	7,911	507	32,132
(うち貸出金利息)	(5,633)	(5,736)	(103)	(22,899)
(うち有価証券利息配当金)	(2,767)	(2,164)	(603)	(9,175)
役 務 取 引 等 収 益	1,316	1,196	120	4,729
そ の 他 業 務 収 益	275	209	66	1,739
そ の 他 経 常 収 益	3,042	2,341	701	12,192
経 常 費 用	11,760	9,109	2,651	45,969
資 金 調 達 費 用	351	494	143	1,800
(うち預金利息)	(194)	(223)	(29)	(837)
役 務 取 引 等 費 用	457	459	2	2,176
そ の 他 業 務 費 用	1,030	140	890	1,826
営 業 経 費	5,879	5,990	111	22,904
そ の 他 経 常 費 用	4,041	2,023	2,018	17,260
経 常 利 益	1,293	2,549	1,256	4,824
特 別 利 益	2	21	19	51
特 別 損 失	45	437	392	740
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,250	2,133	883	4,135
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	104
法人税等調整額	-	-	-	1,639
税 金 費 用	511	881	370	-
少 数 株 主 利 益 (は少数株主損失)	68	9	77	99
四 半 期 (当 期) 純 利 益	670	1,261	591	2,291

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	22,461	17,761	26,217	196	66,243
当四半期の変動額					
剰余金の配当			460		460
役員賞与			22		22
四半期純利益			670		670
自己株式の取得				1	1
土地再評価差額金取崩額			93		93
株主資本以外の項目の当 四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計	-	-	281	1	280
平成18年6月30日残高	22,461	17,761	26,498	197	66,523

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	11,669	-	3,628	15,297	1,851	83,392
当四半期の変動額						
剰余金の配当						460
役員賞与						22
四半期純利益						670
自己株式の取得						1
土地再評価差額金取崩額						93
株主資本以外の項目の当 四半期の変動額(純額)	6,720	942	93	7,756	28	7,728
当四半期の変動額合計	6,720	942	93	7,756	28	7,448
平成18年6月30日残高	4,949	942	3,534	7,541	1,879	75,944

（注）記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

【四半期財務・業績の概況の作成のための基本となる事項】

平成19年3月期 第1四半期
(自 平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下の通り投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

なお、四半期業績に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

【簡便な手続きの内容】

1. 貸倒引当金の計上基準

当四半期末の貸倒引当金は、平成18年6月末の自己査定結果による債権残高を基準としておりますが、正常先、要注意先にかかる一般貸倒引当金及び破綻懸念先にかかる個別貸倒引当金については、平成18年3月期において適用した貸倒実績率に基づき計上しております。

2. 法人税等の計上基準

当四半期の税金費用については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率を基に算出しており、「法人税、住民税及び事業税」および「法人税等調整額」の合計相当額を「税金費用」として四半期連結損益計算書に表示しております。

【表示方法の変更】

会社法の施行及び銀行法施行規則別紙様式の改正に伴い、当四半期から以下のとおり表示を変更しております。

1. 「動産不動産」は、「有形固定資産」「無形固定資産」又は、「その他資産」に区分して表示しております。
2. 「その他資産」に含めて表示していたソフトウェアは、「無形固定資産」に含めて表示しております。

【セグメント情報】

1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)

(金額単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益	10,801	2,303	483	13,589	(535)	13,053
経常費用	9,647	2,252	388	12,287	(527)	11,760
経常利益	1,154	51	95	1,301	(7)	1,293

前年同四半期(平成17年4月1日から平成17年6月30日まで)

(金額単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益	9,673	2,002	472	12,148	(489)	11,658
経常費用	7,087	2,043	458	9,590	(481)	9,109
経常利益	2,585	41	13	2,557	(7)	2,549

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 「その他の事業」の主なものにはクレジットカード業務、現金整理委託業務等があります。

2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの所在地は国内のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 国際業務経常収益

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

【平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況の参考資料】

1. 平成19年3月期第1四半期の損益状況（単体）

第1四半期までの損益状況は、資金利益、役務取引等利益が順調に増加したことなどから、本業の利益を示すコア業務純益は、前年同期比 137百万円増加いたしました。
その結果、経常利益は 1,154百万円、四半期純利益は 656百万円となり、計画通り順調に推移しております。中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

(単位:百万円)

	平成19年3月期 第1四半期 実績 (3カ月間)		平成18年3月期 第1四半期 実績 (3カ月間)	平成19年3月 中間期 公表値 (6カ月間)
	前年同期 実績比			
業 務 粗 利 益	7,937	26	7,963	
経 費	5,658	46	5,612	
実 質 業 務 純 益	2,279	72	2,351	
コ ア 業 務 純 益	2,378	137	2,241	
一般貸倒引当金繰入	337	390	53	
業 務 純 益	1,941	463	2,404	
臨 時 損 益	787	967	180	
うち不良債権処理額	1,174	1,071	103	
経 常 利 益	1,154	1,431	2,585	2,500
特 別 利 益	0	0	0	
特 別 損 失	45	389	434	
税引前四半期(中間)純利益	1,109	1,042	2,151	
税 金 費 用	452	434	886	
四 半 期 (中 間) 純 利 益	656	609	1,265	1,500

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前の業務純益を示しております。

3. 決算計数の一部は、決算処理について一部「簡便な手続き」を採用して算出しております。

(「簡便な手続き」とは、P5【四半期財務・業績の概況の作成のための基本となる事項】を参照下さい)

2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

	(単位：億円)		(参考)(単位：億円)
	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	102	177	97
危険債権	199	269	230
要管理債権	170	178	159
合計	472	625	487
総与信に占める割合	4.55%	6.22%	4.67%

(注) 上記の平成18年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しており、集計方法については、平成18年6月末を仮基準日として行った自己査定における債務者区分(*)残高を前提としております。

なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

* 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元金又は利息の支払が3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

3. 自己資本比率(国内基準)

	平成18年9月末(予想値)	(参考)
		平成18年3月末(実績)
連結自己資本比率	9.8%程度	10.08%
連結Tier1比率	7.3%程度	7.49%
	平成18年9月末(予想値)	平成18年3月末(実績)
単体自己資本比率	9.7%程度	10.03%
単体Tier1比率	7.2%程度	7.42%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

評価差額

（単位：億円）

（参考）

（単位：億円）

	平成18年6月末				平成17年6月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	5,099	82	208	126	4,814	180	203	22
株式	564	166	179	13	400	79	92	13
債券	3,149	63	5	68	3,164	68	70	1
その他	1,385	21	23	44	1,249	32	40	7

平成18年3月末			
時価	評価差額		
	うち益	うち損	
5,026	193	289	96
652	242	246	4
3,049	52	8	61
1,323	3	33	30

（注）1. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の取得原価（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

5. デリバティブ取引（単体）

（1）金利関連取引

（単位：億円）

（参考）

（単位：億円）

区分	種類	平成18年6月末			平成17年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店	金利先渡契約	-	-	-	-	-	-
	金利スワップ	200	0	0	-	-	-
頭	金利オプション	-	-	-	-	-	-

平成18年3月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
-	-	-
-	-	-

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（2）通貨関連取引

（単位：億円）

（参考）

（単位：億円）

区分	種類	平成18年6月末			平成17年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-
	為替予約	319	2	2	152	7	7
頭	通貨オプション	-	-	-	-	-	-

平成18年3月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
332	4	4
-	-	-

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（3）株式関連取引

（単位：億円）

（参考）

（単位：億円）

区分	平成18年6月末			平成17年6月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	-	-	-	-	-	-
店頭	-	-	-	332	0	0
合計	-	-	-	-	-	0

平成18年3月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
-	-	-
-	-	-

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（4）債券関連取引

該当ありません。

（5）商品関連取引、その他のデリバティブ取引

該当ありません。

6. 預金、貸出金の残高（単体）

（単位：億円）

（参考）

（単位：億円）

	平成18年6月末	平成17年6月末
預金（未残）	15,174	14,828
うち個人預金	11,884	11,640
貸出金（未残）	10,165	9,851

平成18年3月末	
	15,103
	11,740
	10,226

以上